

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 8月28日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 1 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3・4号廃棄物処理設備	固化系固化材冷却器下部配管において、配管保温材の隙間から固化材と思われる液体の微少な漏えいが認められたため、当該漏えい箇所を点検・修理。 なお、その後漏えいは停止しており、念のため応急処置として、漏えい箇所に受け容器を設置。	GⅢ	